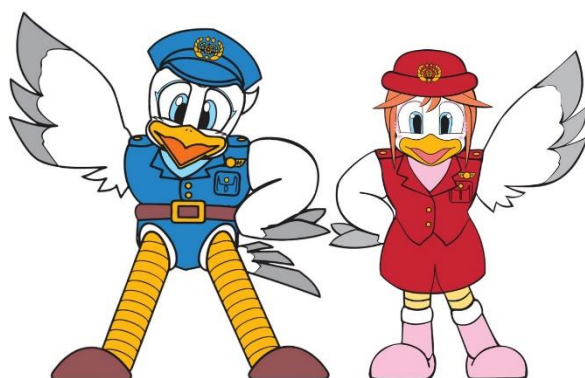


「ただいま」の笑顔
届けるために



兵庫県警察本部 交通企画課

じてんしゃの

こうつうルール

ハンドブック

しょうがくせい いがく ねんよう
(小学生低学年用)



こうつう きかくか
こうしき マスコットキャラクター

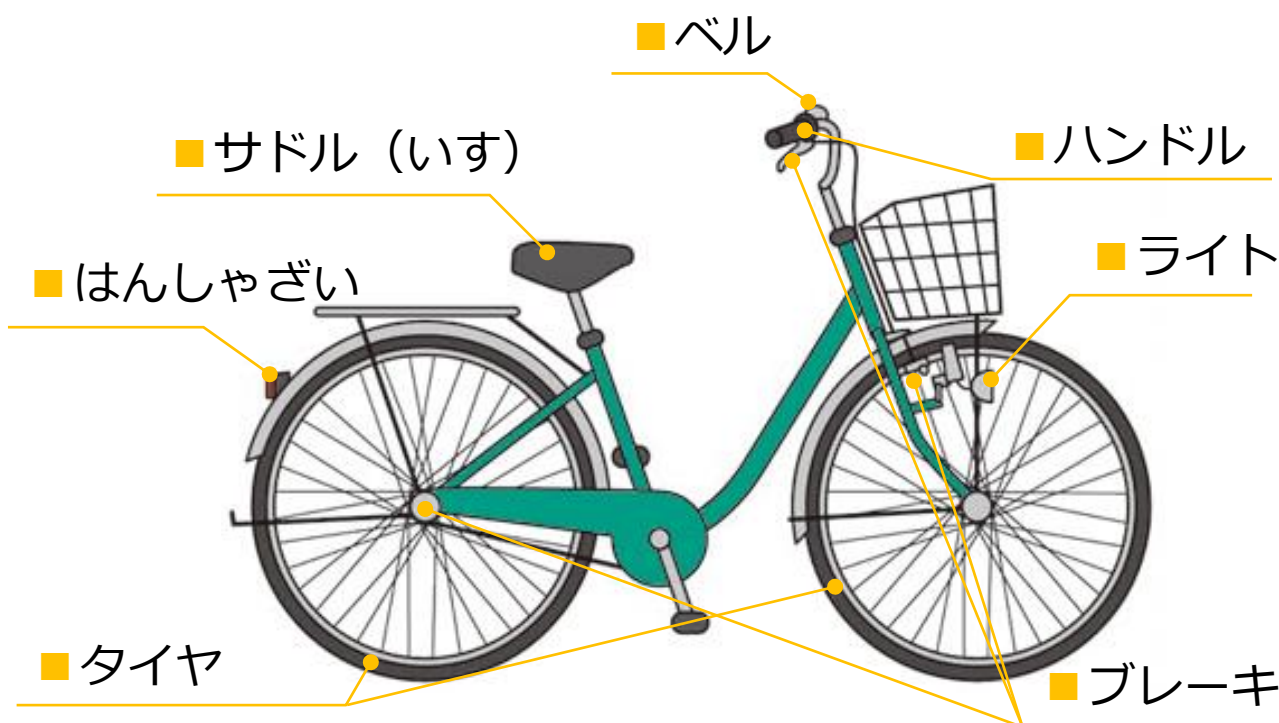
ひょうごけんけいさつ

じてんしゃに のるときは てんけんを しましょう

ブレーキが きかなかったり、タイヤの くうきが
へっている じてんしゃは、とてもきけんです。
のるまえには しっかりと てんけんを しましょう。



ブレーキが ちゃんと動くか
タイヤが すべらないか
ハンドルが ちゃんとついているか
しゃたい(じてんしゃ ぜんたい)の
てんけん
・いすの たかさは あっているか
・ライトがつくか
・はんしゃざい (ひかりでキラ
キラひかるぶひん) は あるか
ベルは ちゃんとなるか



もしも、こうつうじこに あったら



ちかくのひとに「たすけて」とこえをかける
きゅうきゅうしゃや けいさつを よんでもらう
おとうさん、おかあさんに れんらくする
(してもらう)

じこにあったら かならず
おとうさん、おかあさんに
おはなししよう！



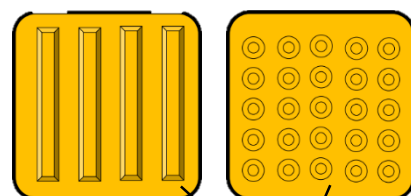
じてんしゃをとめる

じてんしゃをとめる ときは、きめられた ばしょ（じてんしゃ おきば など）にとめます。

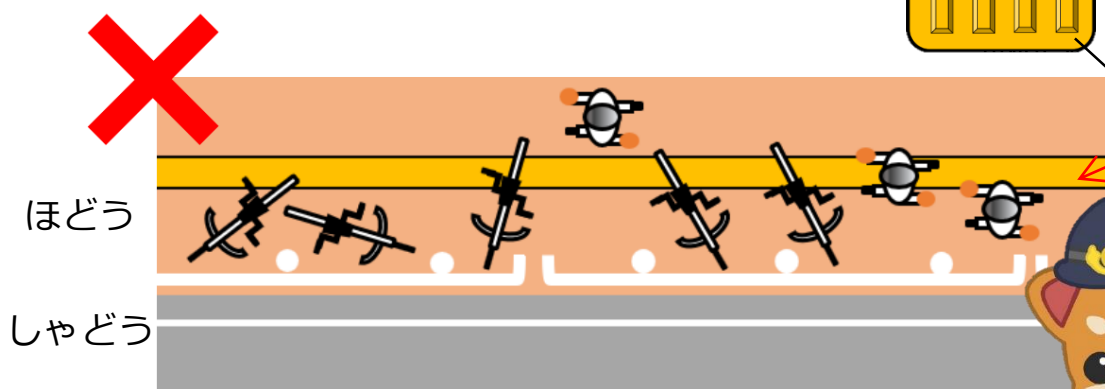
きめられた ばしょ いがいに とめると ほかのしゃや ほかのくるまが とおるのに じゃま になって しまいます。

とくに ほどうで てんじブロックの う えに じてんしゃをとめると、めが みえ ない ひとが とおるのに じゃま になって あぶない です。

じてんしゃは じてんしゃおきば などにとめましょう。



てんじ
ブロック



てんじブロックは あしで ふむと ボコボコ して いて きいろに められた ところだよ！
ここは めが みえない ひとが とおる ところ だよ！



ヘルメットをかぶる

おおきなけがを しないために、
ヘルメットをかぶって、
じてんしゃに のりましょう。



ヘルメットは あたまの サイズに あったもの
をかぶって、 あごひもを しっかり しめま
しょう。

じてんしゃの ただしい のりかた

あいことばは 「5つのひだり」

ひだりから のる

どうろ（しゃどう）は ひだりがわを はしる

ブレーキは ひだりから

とまっているとき、 ひだりあしは じめん
みぎあしは ペダル

ひだりから おりる

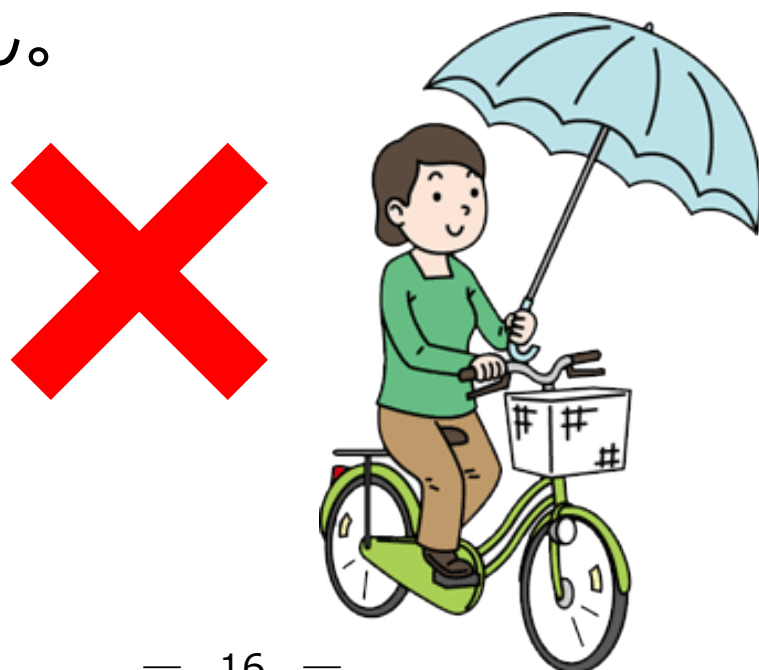


ルールを まもる

- ⑥ **けいたいでんわ**をつかって **はなしながら**の
うんてんや、**がめんを** **みながら**の うんてんは
してはいけません。



- ⑦ **かさ**をさして うんてんしては
いけません。



ルールを まもる

⑤ あかしんごうでは とまる。

しゃどうの しんごうが きいろ
しんごう、ほどうの しんごうが
てんめつの ときも とまる。

あおいろしんごうは あんぜんを
かくにん してから すすむことが
できる。

しゃどう を とおるときは→

ほどう を とおるときは→



のしんごうに したがいいます。

ただし、



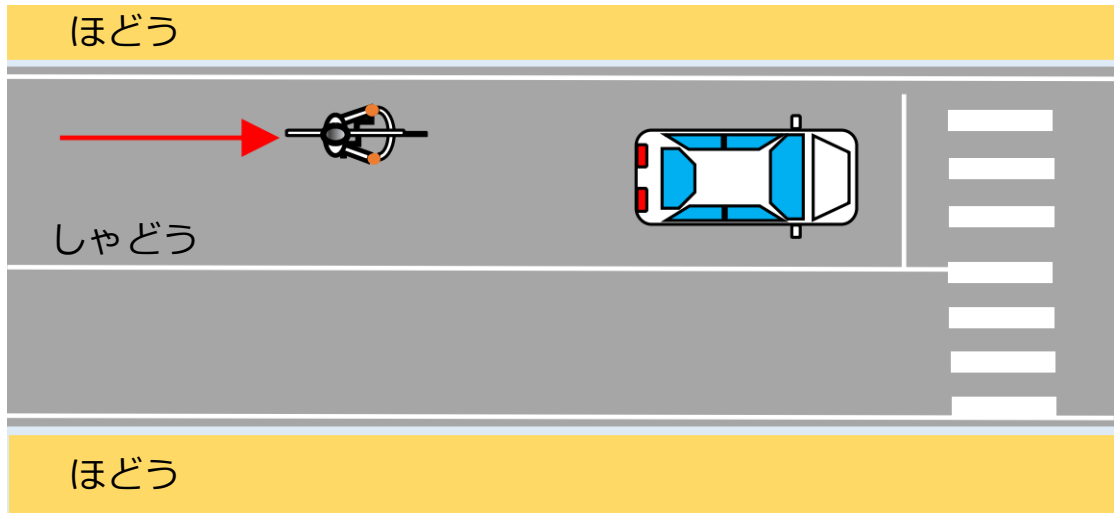
のしんごうが

〔ほこうしゃ
じてんしゃ せんよう〕

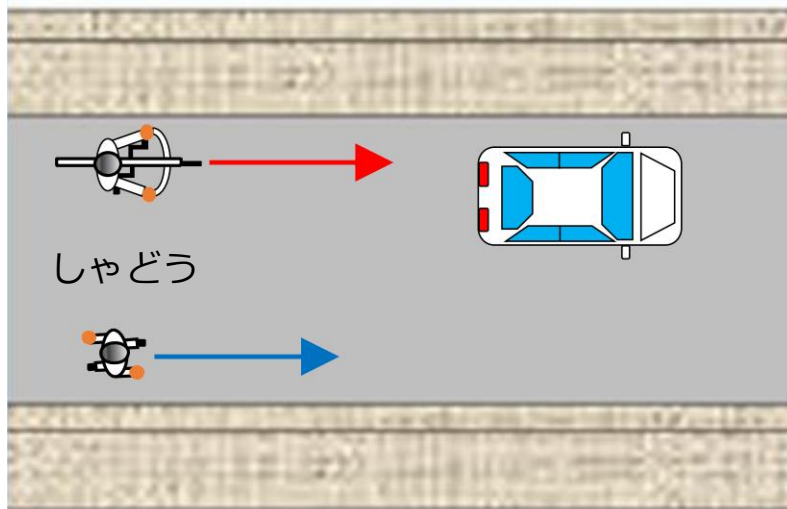
あるときは、しゃどうを とおっていても
この しんごうに したがいいます。

じてんしゃの とおるところ (きほん)

じてんしゃも **くるまの なかま** です。
きほんは **しゃどう**を とおります。
しゃどうでは **ひだりがわ**を とおります。



じてんしゃは
しゃどうの ひだりはしを とおります。

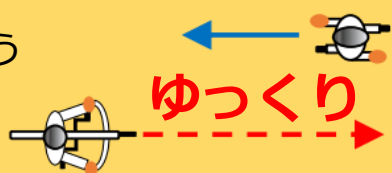


しゃどう とは くるまが とおる ところ
ほど とは ひとが とおる ところ のことだよ

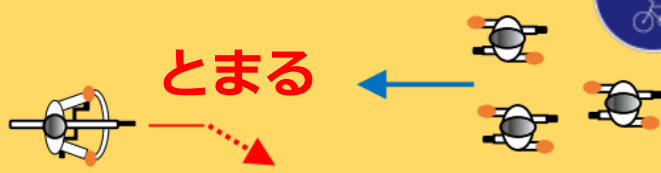
じてんしゃの とおるところ (ほどう)

13さいに なっていない ひとは
ほどうを とおることが できます。

ほどう



とまる



しゃどうがわ による

しゃどう

ほどうは、しゃどうがわによって、
すぐに とまれるそくどで とおります。
ほこうしゃが きたら とまらなければ
なりません。

ほこうしゃが たくさん
とおっている ときは、
じてんしゃ から おりて
おして あるきましょう。



みんなは 13さいに なっていないから
ほどうを とおることができるね！

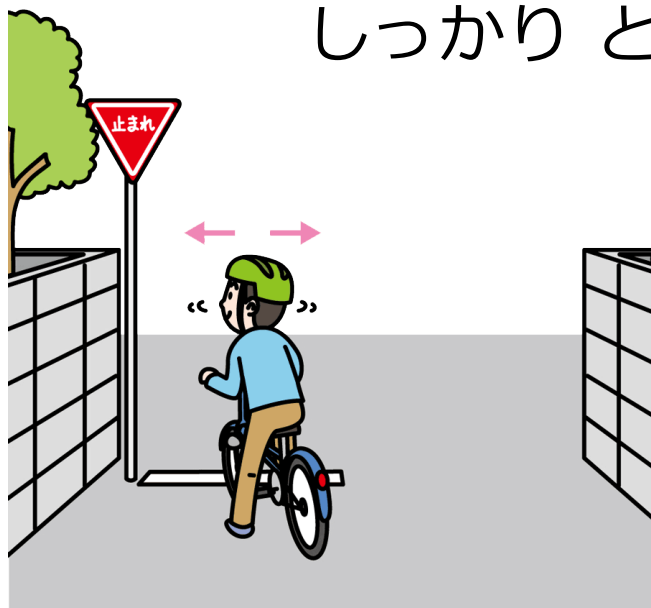
ルールを まもる

- ③ よるは ライトを つけなければ
なりません。



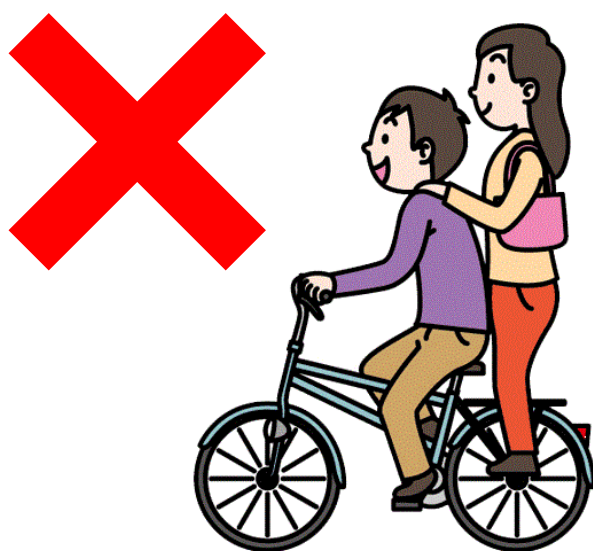
- ④ まがりかどでは、とまる、みる、まつ。

「とまれ」のひょうしきがあるところでは
しっかり とまる

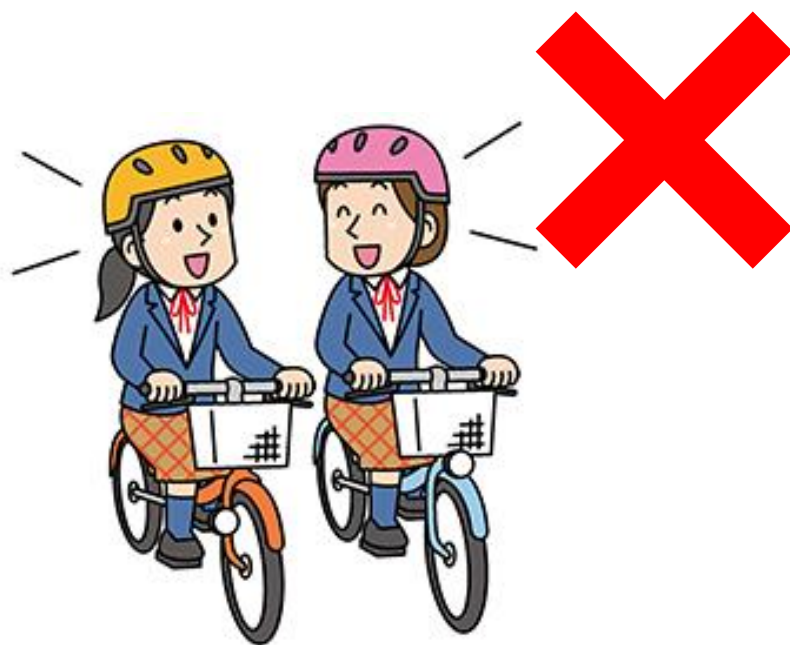


ルールを まもる

- ① ふたりのりは きんしです。

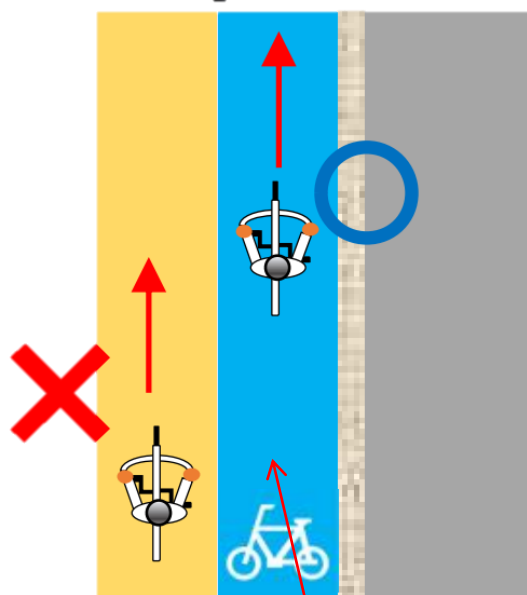
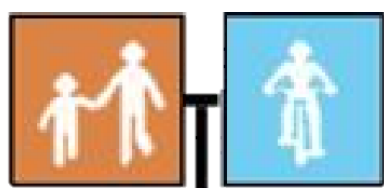


- ② よこにならんで
はしってはいけません。



じてんしゃの とおるところ (ほどう)

ほどうに「ふつうじてんしゃ つうこう
していぶぶん」があるときはここを
とおります。



ほどう しゃどう

ふつうじてんしゃ つうこう していぶぶん

「ふつうじてんしゃ つうこう
していぶぶん」とは ほどうが
あおいろ (ほかの いろの とき
もある) にぬられて、じてん
しゃの マークが かかれた
ばしょ のことだよ

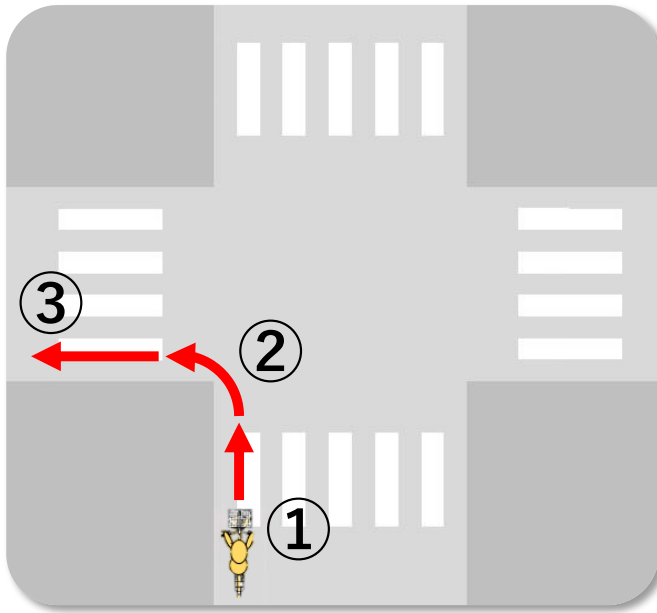
ふつうじてんしゃ
とは
ながさ190センチ
はば60センチ
までの おおきさの
じてんしゃ のこと
だよ



「ふつうじてんしゃ つうこう してい
ぶぶん」を とおるときは すぐに とま
れる そくどで とおります。

こうさてんの まがりかた (ひだりに まがる)

しんごうのない、こうさてん



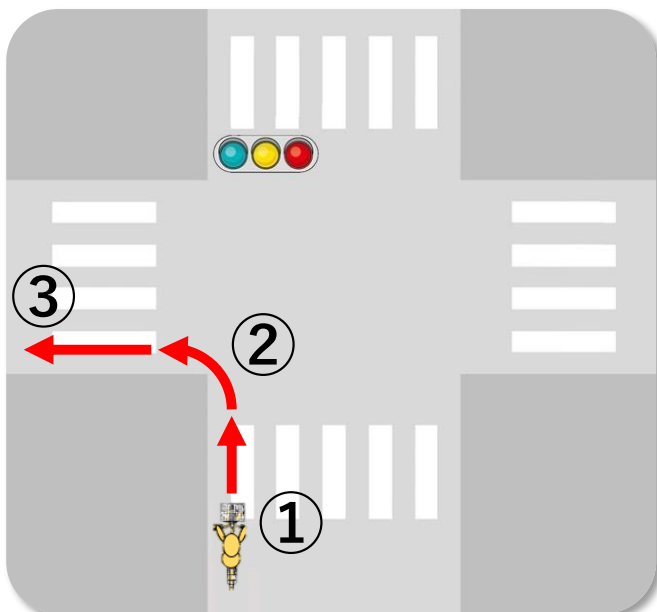
①で うしろの あんぜんを
たしかめ、どうろの
ひだりはしに よって、

②ひだりはしに そって、

③へ すすむ

(すぐに とまれる そくどで)

しんごうのある、こうさてん



①で うしろの あんぜんを
たしかめ、どうろの
ひだりはしに よって、

しんごうが、
あおになったら、
②ひだりはしに そって、

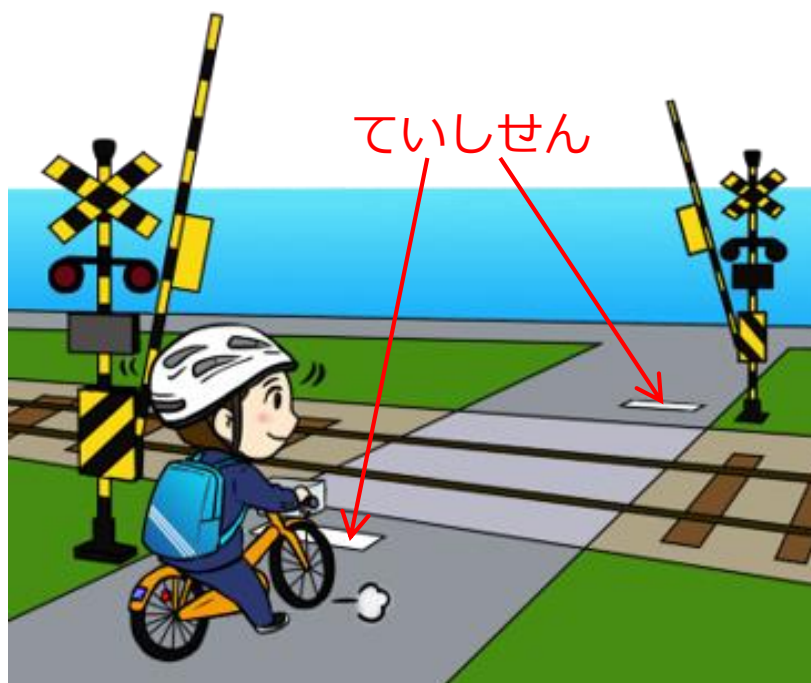
③へ すすむ

(すぐに とまれる そくどで)

ふみきりの とおりかた

じてんしゃで ふみきりを とおる ときは、
ふみきりの まえ（ていしせんがあるとき
はそのまえ）で とまって、あんぜんを
かくにん します。

ふみきりの ぼうが とじようとしている
ときや、ふみきりが なっている あいだは、
ふみきりにはいってはいけません。

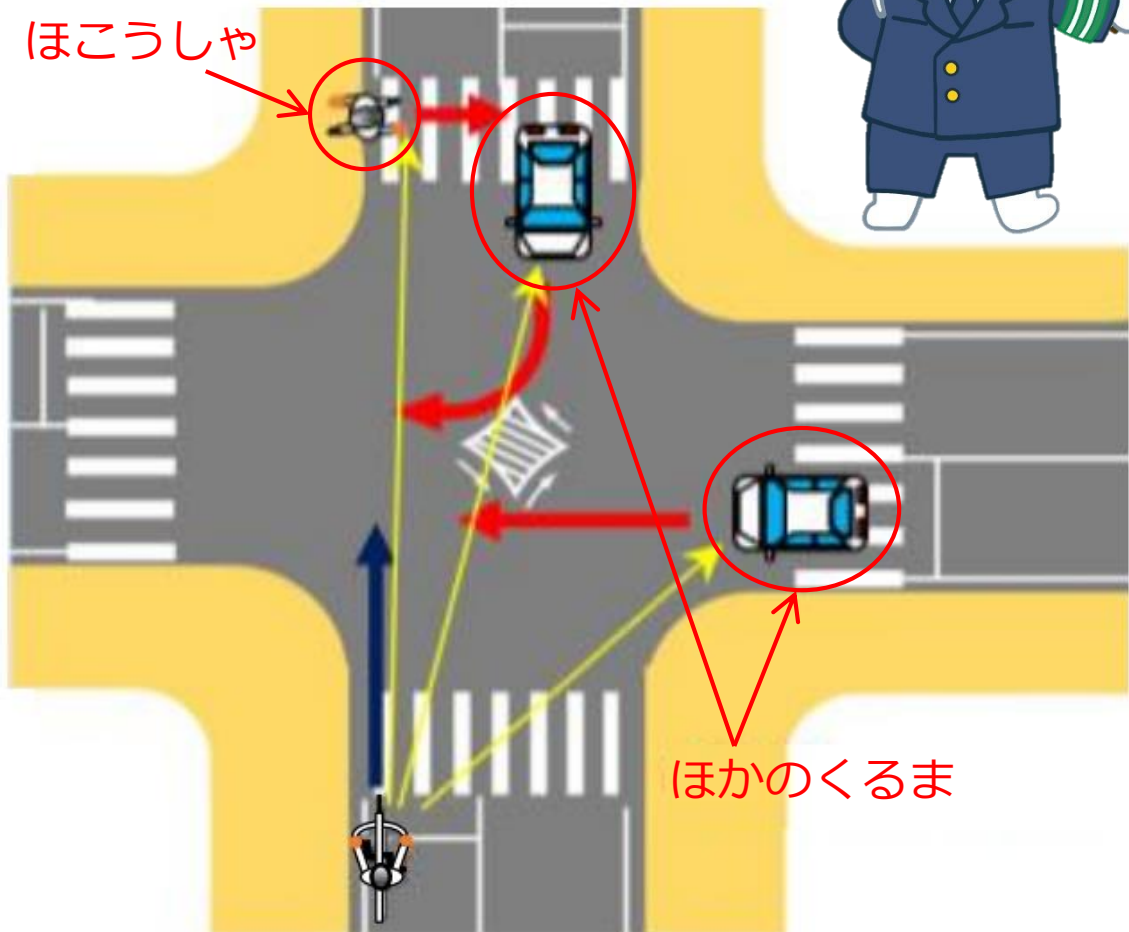


ふみきり では じてんしゃを
おして わたりましょう。

こうさてんの とおりかた (ほかの くるま など)

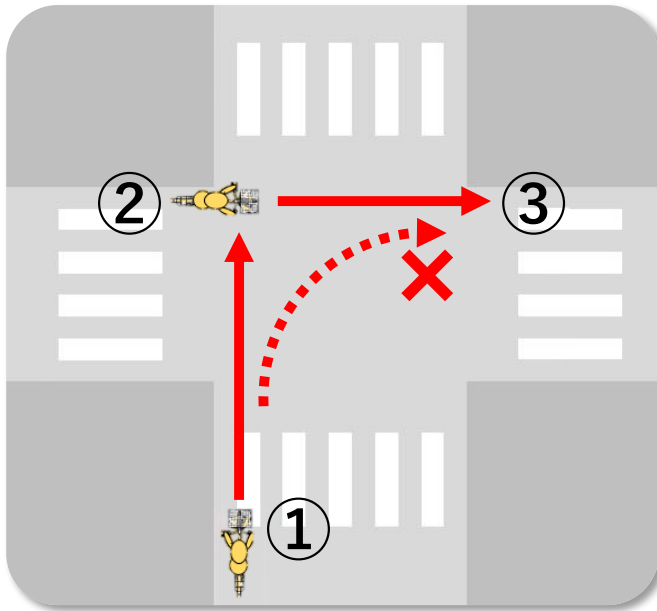
こうさてんを とおるときは、ほかの
くるまや ほこうしゃに きをつけて、
ゆっくりと あんぜんかくにん しながら
とおります。

あぶない ときは
とまろう！



こうさてんの まがりかた (みぎに まがる)

しんごうのない、こうさてん



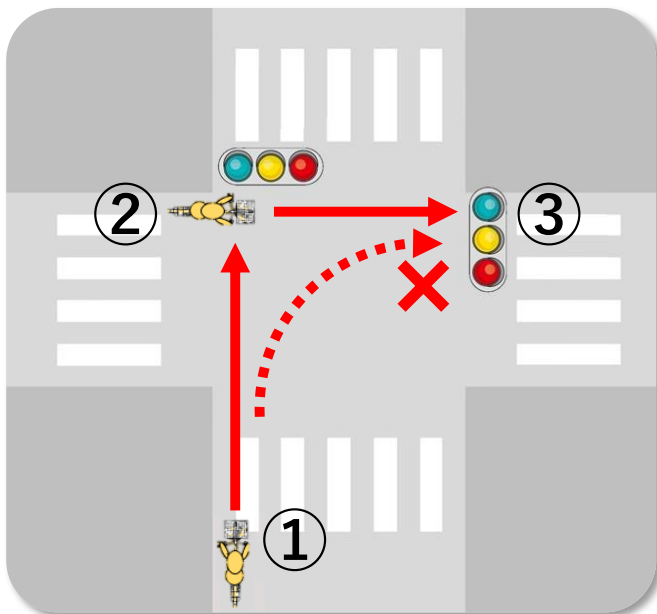
①で うしろの あんぜんを
たしかめ、どうろの
ひだりはしによって、

①から ②へ まっすぐ
すすんでから

③へ すすむ

(すぐに とまれる そくどで)

しんごうのある、こうさてん



①で うしろの あんぜんを
たしかめ、どうろの
ひだりはしによって、

②の しんごうが、
あおになったら、
まっすぐに すすみ、
みぎに むきを かえて、

③の しんごうが
あおになったら、
すすむ

(すぐに とまれる そくどで)

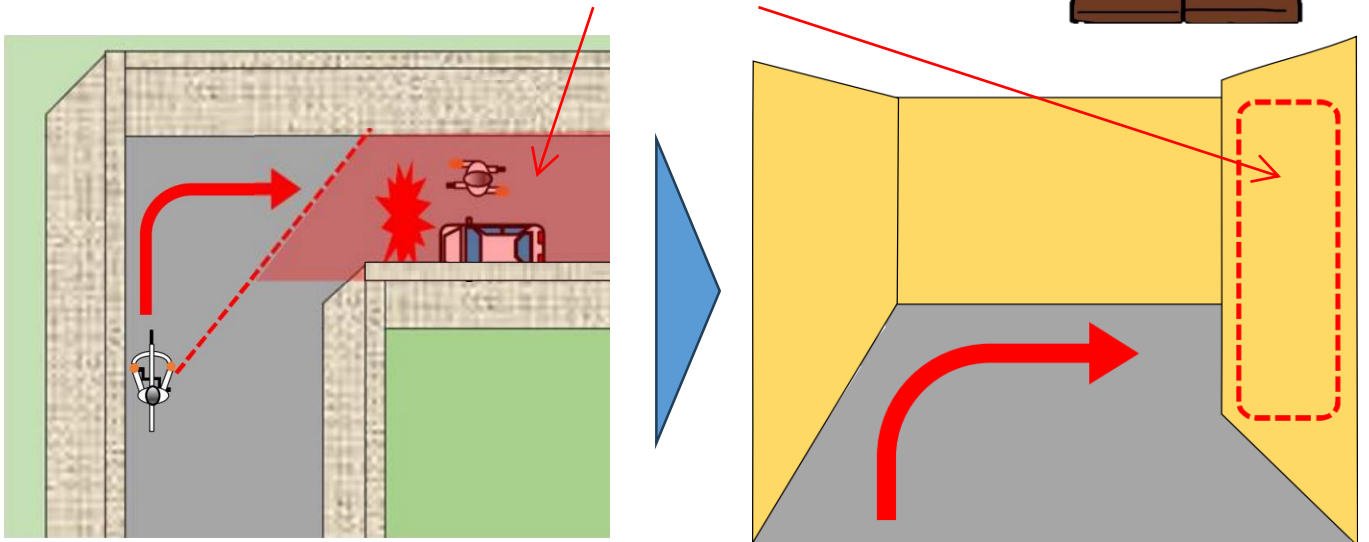
こうさてんの まがりかた (みえにくいところ)

みえにくい こうさてんや、どうろの
まがりかど ちかくでは、ほかの じてん
しゃや ほこうしゃ・くるまが **みえなく**
て ぶつかる かもしれないので、すぐに
とまれるそくどで すすみませう。

みえなくて あぶないね！



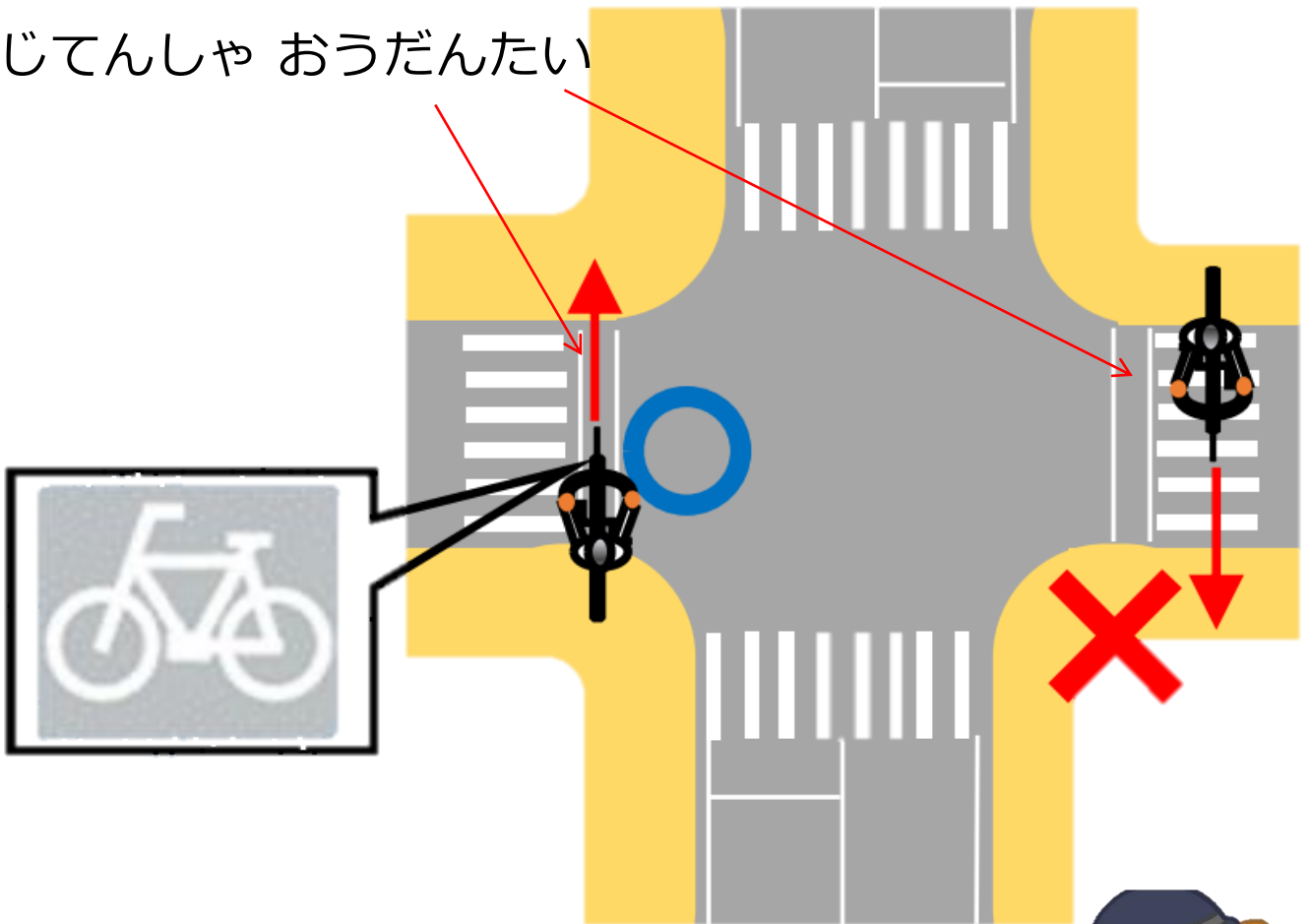
みえない



こうさてんの とおりかた (じてんしゃ おうだんたい)

こうさてんに **じてんしゃ おうだんたい**
があるときは ここを とおります。

じてんしゃ おうだんたい



「**じてんしゃ おうだんたい**」は、
おうだんほどの よこに しろい
せんが ひかれ、**じてんしゃ**の
マークが かかれた ばしょ だよ！

